

昭和63年

11月10日

第53号

発行 守谷町議会

編集 守谷町議会事務局

TEL 02974(5)1111(内56)

茨城県北相馬郡守谷町大字守谷

甲631-1

もりやまち

議会だより

もくじ

- ①ページ 議決のあらまし
- ②ページ } 一般質問
- ③ページ }
- ④ページ 請願・陳情ほか

9月定例会

水道会計決算を認定

教育委員に鈴木 茂氏

昭和六十三年第三回定例会が、九月十二日から二十一日まで、十日間の会期で開かれました。今回の定例会には教育委員の任命同意、昭和六十二年水道事業会計決算認定、町職員の四週六休制の試行に伴う条例制定など、町長提出議案一四件と、議員提出議案として決議一件、意見書二件が上程され、すべて原案どおり可決しました。



10月31日に黒内小学校にて行われた守谷町小中学校音楽会

議決のあらまし

同意

○教育委員会委員の任命に同意しました。これは九月三十日をもって任期満了となり、また雪草忠雄氏の後任委員として、鈴木 茂氏（立派五五 71歳）を任命したものです。

決算

○昭和六十二年水道事業会計の決算を認定しました。昭和六十二年は、前年度に引き続き第二次拡張事業の配水管整備の一環として細部整備が実施され、給水サービスの向上が図られました。また、滝下橋配水管橋梁架設工事により川西地区簡易水道区域と上水道区域が統合され、六十三年三月一日に通水が開始されました。

工事は配水管布設工事が主なもので一億二千六百七十七万六千二百円となっています。事業収益は水道料金収入の三億六千九百五十三万七千八百五十五円で、前年度より五千六百六十六万三千六百二十二円の増収となり、その他の収入は他会計補助金一億四千七百四十五千円、受取利息一千三百三十八万一千七百三十四円、分担金収入五千五百三十万五千円、雑収益六百二十万六千四百十円となっています。資本的収入は一億四千五百六十六万六千五百六十六円、内訳は企業債三千六百六十六万八千円、住宅・都市整備公団等による工事負担金一億六十八万八千円です。

○昭和六十二年工業団地土地区画整理事業会計の決

算を認定しました。

この事業は、野木崎・大木地区の工業団地建設のため、土地区画整理事業として昭和六十二年十月から開始されました。事業の主なものは業務委託で八千九百十四万三千円となっており、その内容は、基本計画及び事業計画作成委託、測量委託、地質調査委託、土地鑑定委託及び建物、立木調査委託などです。決算額は、資本的収入が一億二千二十三万五千七百六十五円、資本的支出が一億九百二十一万五千七百八万円で、

補正予算

○一般会計補正予算について可決しました。今回の補正は、歳入歳出それぞれ二億八千七百四十二万九千九百円の増額補正と地方債の補正で、補正後の予算額は六十一億一千九百五十四万六千円となりました。

主な内容は、国民健康保険特別会計繰入金、産休代替保母及びパート保母賃金道路改良による水道本管移設に伴う水道会計への補助金、畜産環境整備促進事業費、立派地区農道整備事業費、下ヶ戸地区道路新設改良測量調査委託料、守谷東土地区画整理事業補助金、御所ヶ丘中屋内運動場買収費、財政調整基金積立金などです。

○公共下水道事業特別会計補正予算を可決しました。補正の主な内容は、汚水処理量の増加に対応する処理施設の設計委託料、汚泥処理施設の修繕料などです。補正額は一千五百五十三万八千円、予算総額は八億四千八百九十四万三千円となりました。

○国民健康保険特別会計の補正予算を可決しました。補正額は三千九百八万二

千円で、医療費支払の増額に伴う保険給付費の増額、老人保健医療費拠出金の確定による減額、さらに予備費の増額などです。補正後の予算額は十億一千五百七十四万六千円となりました。

○水道事業会計補正予算について可決しました。補正の主な内容は、野木崎・大木地区の工業団地に建設されるアサヒビル（株）の工場には、県南及び県西工業用水が供給されることになっていますが、県南工業用水の供給は六十九年からであり、工場の操業予定である六十六年からの供給ができないため、暫定的に町の深井戸を使用すべく深井戸の揚水試験を行うものです。試験費用の六百三十万円は全額アサヒビル（株）の負担です。その他、道路改良に伴う配水管布設工事費五千三百六十万円です。

○工業団地土地区画整理事業会計補正予算を可決しました。主な内容は、収入において企業債が二千七百万円増額され、支出において他会計からの人件費の組み替え等により二千七百三十六万三千円増額されたものです。

○工業用地の取得及び処分事業会計補正予算を可決しました。内容は、工業団地への立地希望企業であるアサヒビル（株）より受け入れた予納金の運用利息収入六百万円の増額と、支出において、人件費の組み替え等により五百三十七万一千円増額されたものです。

条例

○四週六休制の試行のための守谷町職員の職務に専念する義務の特例を定める条例を制定しました。これは人事院勧告により国家公務員の四週六休制が本年四月

から実施されているため、本町職員においても国家公務員に準じて四週六休制を試行するもので、十月から実施しています。

○町職員の特殊勤務手当に関する条例を制定しました。これは行政改革の一環として町職員の特殊勤務手当を全面的に改正したものです。

○町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正しました。これは野木崎・大木地区の工業団地土地区画整理事業に伴い選任される審議会委員並びに評価員の報酬を追加したものです。

財産購入

○消防ポンプ自動車の購入について可決しました。これは町消防団第六分団（向崎・下川岸・新山・柏崎）の消防ポンプ自動車が老朽化に伴い故障も多くなったために、買い替えるものです。購入金額は七百三十五万円で、十一月二十二日に納入される予定です。

契約

○工事請負契約の締結について可決しました。これは浄化センター内の汚泥脱水設備の増設工事で、流入汚水量が増加したために行うものです。契約金額は七千七百万円です。

決議・意見書

次の決議並びに意見書を議決し、それぞれ政府関係機関に送付しました。

○国庫補助負担率の復元に関する緊急要望決議

○旧軍人軍属恩給資格者の救済に関する意見書

○学校事務職員と栄養職員の「義務教育費国庫負担法」適用除外に反対し、併せてすでに除外された経費の復元を求める意見書



—町民と共に考える行政—

一 般 質 問

10名登壇 9月19日・20日

九月定例会における一般質問は、十九日、二十日の二日間にわたって行われました。質問には一〇名が登壇し、常磐新線や庁舎問題、行政サービスについてなど二五項目にわたって行政の姿勢をたどりました。以下、その要旨を報告いたします。

常磐新線のルートの想定を

中田 孝太郎議員

中田議員 谷和原村や伊奈町では、すでに常磐新線のルートが想定されたまじく、進められ、その図面等も住民に提示されたようである。当町においても、新線に伴う市街地整備基本計画を策定すべく調査が進められてきたわけであり、ある程度の予想図を出すべきではないか。

町長 県としては常磐新線を早く学園都市まで通したいと考えてあり、そのためには守谷一学園都市間の利用者を確保することが重要になってくるので、谷和原村や伊奈町では、県の指導のもとに、土地区画整理事業による沿線の開発計画を進めているようである。当町のまちづくりの計画についてはルートに合わせた進めたいと考えているが、そのルートが決定していないので現在検討中であり、発表する段階ではない。

北守谷地区の
防犯対策を
中田議員 北守谷地区では新庁舎周辺の
計画的な開発を
中田議員 新庁舎の建設に伴い、周辺の開発が予想されるが、開発にあたっては緑の自然環境を損なうことのないよう計画的に進めていきたいと思います。

ごみ処理場周辺への対応は

浅野 進議員

浅野議員 常総環境センターでは、これまで何度か火災が発生し、さらに油流出問題やカドミウムの問題等でも周辺住民は非常に迷惑している。そこで現在、隣接する大野土地改良区から迷惑料のなものととして基盤整備のための助成資金を求められていることであるが、町長は広域の管理者としてどう対処する考えか。



増え続けるごみの山

ごみの減量化に積極的な対応を

西巻 健治議員

西巻議員 ごみを少なくするという住民意識の啓発を図るため、保健委員等の設置やごみ問題について町民自ら話し合う町民会議等を設置したらどうか。

西巻議員 各家庭で一日一〇〇グラム（ジャガイモ一個程度）のごみを少なくすることにより、当町の場合でごみ処理経費をいくらか減できるか概算したところ、

医療廃棄物対策を

西巻議員 常総広域では、本年四月から医療廃棄物を

で協議していききたい。浅野議員 ごみ収集車の搬入路は指定されているわけだが、それが必ずしも守られていないようなので、広域の管理者として、業者に厳しく注意していただきたい。

守谷駅周辺の開発を

浅野議員 守谷東土地区画

整理事業と守谷駅周辺の整備について現状を伺いたい。町長 守谷東土地区画整理事業については、いよいよ知事の認可を受ける段階に入ってきた。守谷駅周辺の整備については、区画整理方式でないと地権者の協力が得られないと思うが、施行にあたっては、住宅の密集地なので、かなりの期間を要すると思う。

庁舎跡地には

保健センター・図書館の併設を

吉田 実議員

吉田議員 現在の庁舎の跡地利用について、庁舎建設委員会の答申では「保健センター、図書館等の建設を併せ、併せて支所の設置をして」とあるが、保健センターと図書館の両方を建設し、支所についても、窓口事務等、周辺住民への行政サービスがおろそかにならないよう、内容の充実を図っていただきたい。

町長 保健センター、図書館の両方を建設したいと考えている。また、支所における諸証明等の窓口事務については、ファクシミリ等を活用し、直ちに処理できるように検討している。

高齢化社会の対応を

吉田議員 高齢者人口の増加に伴い、健康福祉対策や生きがい対策などが重要で

農業に対する町の対応は

大久保 進議員

大久保議員 最近の農業は、国際的には牛肉・オレンジの輸入自由化問題から

低迷、さらに当町においても都市化に伴う経営面積の縮小化と非常に厳しい情勢にある。そこで、今後の町の農業に対する方向づけを伺いたい。

信号時間の見直しで 交通渋滞の解消を

大久保議員 都市計画道路

また、今後みずき野団地への入居が進むに伴い、渋滞は益々激しくなると思われるので、三井不動産㈱に

総務課長 取手警察署によると国道二九四号線のキャノン橋下から黒内小学校入口までの信号は、すべて系統式になっており、一個所だけ直すのは困難とのことであった。しかし今後とも

町長 郷州・戸頭線は学園都市まで通じる予定になっており、その開通までには立体交差を完成するよう関係機関に対する積極的な運動を展開していききたい。

ごみ処理場の整理と 周辺対策を

権名 七生議員

権名議員 常総環境センタ
ーの敷地内の通路には冷蔵
庫やオートバイ等の不燃物
ごみが山積されており、非
常に汚い状況にある。この
すぐ隣にはテニスコートも
あるので、住民の憩いの場
としての整理に気を配り清
潔を保っていただきたい。
また、迷惑施設の周辺整

北園の松並木の 積極的な保存対策を

小川 一成議員

小川議員 樹齢二百年以上
にもなる北園の黒松の並木
を積極的に保存するととも
に、枯れたところには松く
い虫に強い品種を植えるな
ど、歴史的遺産の保護と緑
のまちづくりの一環として
実施していただきたい。
産業経済課長 北園の松並
木については、特別に業者



北園の松並木

に委託し、薬剤を松の木に
直接注入するなど、松くい
虫の防除に努めている。植
栽についても、松並木に沿
って予定されているふれあ
いパーク整備事業と合わせ
て実施していきたい。

火葬場建設につい て反対住民との積 極的な話し合いを

小川議員 取手市市之代地
区への火葬場建設について
十月には強行着工もやむを
得ないとの新聞報道がされ
たが、反対住民との和解に
向けて、行政側としてどの
ような努力をされたのか。

助役 行政側としても、反
対住民との話し合いを求め
て、円満な解決を図るべく
努力は続けているが、反対
住民から計画の白紙撤回等
が主張されている以上、話
し合いには難しさがある。
町長 守谷町としては、取
手市と藤代町に対して、第
一審の判決が出るまでは建
設を見合わせるよう要望して
きたい。

地域格差を是正するため 財政調整基金の活用を

中村 力議員

中村議員 本年度の当初予
算において歳入欠陥という
ことで財政調整基金から一
億五千万円を取り崩したが、
今回の補正では税収の増に
より財源が確保できたため、
取り崩した一億五千万円を
そのまま財政調整基金に戻
すとのことである。しかし、
道路や下水道の整備をはじ
め、行政に対する住民の要
望も多く出されており、生
活環境の地域格差を是正す
るためにも、この一億五千
万円を基金に戻すことなく
財政調整基金を有効に使っ
て住民の要望に応えていく

べきではないか。
助役 財政調整基金の問題
については、来年度の当初
予算において総合的に検討
し、地域格差の是正、ある
いは住民の要望に対して、
緊急度の高いものから重点
的に応えられるよう努力し
たい。

常磐新線対策のため 審議会の設置を

中村議員 常磐新線のルー
トについて、町長は守谷町
としての意向を主張してい
きたいとのことであるが、
この当町として望むべきル

ートを決定するなど、当町
の受け入れ態勢を整えるべ
く審議会等の組織を設置し
たらどうか。

町長 来年の四月あたりを
めどに常磐新線受け入れの
促進協議会を設置し、守谷
町だけの内部の問題につい
て協議していきたい。

青少年の健全育成に 町の対応を

栗橋 義三議員

栗橋議員 最近中学生の自
殺が社会問題となっている
が、これは思春期の心と体
のアンバランスからくる情
緒不安に加え、テレビ等
により命をもてあそぶ環境
に子供達がさらされている
からだと思う。

お役所言葉の改善を

栗橋議員 役所で使われる
言葉や通知文は、日常生活
ではあまり使われていない
言葉が多いため、政治は難
しいとの印象を与え町民を
政治から遠ざける原因とな
っている。町民にわかりや
すく親しみやすい政治を進
めるためには、まず、この
お役所言葉を改善すべきで
あると思うがどうか。

町長 子供を対象にした電
話相談は今のところ考えて
いない。
教育長 自殺予防について
は、自殺の兆候を見逃さな
い、孤独にしない、親子の

消費税に対する 町長の考えは

松本 明子議員

松本議員 政府が提案して
いる消費税は、日常生活に
必要なすべてのものに税金
がかかり、低所得者ほど税
金の割合が高くなるという
悪税であると思うが、この
消費税の導入についてどう
考えるか。

町長 国会の特別委員会に
おいて審議されようとして
おり、一自治体の長がどう
思うかがどう考えるか。

町長 日本は所得税の比率
が高いため、直間比率を世
界各国並みにしたいという
のが政府の方針であると思
う。

松本議員 大企業、大資本
家、さらに一部の金権政治
家だけが優遇されるような
消費税の内容についてどう
考えるか。

町長 一部の政治家が大企
業と組み、税法の裏をくぐ
って暴利を得るということ
はけしからんことだが、税
制改革とは別に考えてもら
いたい。

松本議員 公約違反の消費
税の導入を強行しようとし
ている自民党の姿勢をどう
考えるか。

町長 自民党ばかりでなく、
すべての政党が国民のため
に正しい姿であってほしい。

公園整備について

松本議員 町内の各児童公
園にトイレを設置していた
だきたい。

町長 児童公園の数は非常
に多いため、必要なところ
から選択して整備していき
たい。



児童公園にトイレの設置を

松本議員 最近ゴルフ場で
の除草剤の被害が大きな問
題となっているので、公園
の芝生の除草についてはは
非手作業でお願いしたい。

水道会計の 健全化をはかれ

松本議員 水道会計の健全
化を図るため県の水道原価
を引き下げる必要があり、
その手段として県南広域水
道に対して県の一般会計か
らの繰り出しを積極的に行
い、さらに地方公営企業法
施行規則の適用により、補
助事業における減価償却費
を削減するよう、県南広域
水道加入自治体が一体とな
って県との交渉にあたって
いただきたい。

町長 関係自治体が集まる
会議があれば提案したい。

